



The Gatsushiro Rotary

Bulletin

2015-2016年度
R1会長

Kaji



世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

◇第2720地区 八代ロータリークラブ ◇例会日 毎週水曜日 ◇会場 セレクトロイアル八代
会長 北原英則 会報編集者 高野真哉 年度 No.41
幹事 豊岡浩明 平成28年6月8日発行

6月1日(第2847回)例会

司会 黒金SAA

歌 国歌「君が代」

Rソング「奉仕の理想」

黙 禱

中川会員夫人のご冥福を祈念し、黙禱。

親睦活動委員会

○6月会員誕生日

9日 高見会員 12日 黒木会員

13日 大村会員 16日 名和会員

29日 上野~~川~~会員 **削除**

○6月夫人誕生日

4日 阿部夫人 9日 碓山夫人

13日 藤井夫人 14日 松井夫人

14日 古屋夫人

○6月結婚記念日

10日 福島夫妻 24日 森山夫妻

会長報告 北原会長

25日

計報です。八代ロータリークラブ中川静也会員、令夫人中川典子様のご逝去されました。ここに謹んでお知らせ致しますと共に、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

先週5月28日は移動例会でした。松井委員長宅でもあります八代名所の館、松濱軒での開催ができ嬉しく思います。虹の会の皆様の美味しいお茶会、茶菓を頂き、又、セレクトロイアル八代の弁当に満足頂けた事でしょう。松井家に伝わる歴史と文化について素晴らしい内容のご紹介を頂き、絶景かな、名園の菖蒲の花も勢いがあり見頃で観賞、味わい、又、梶尾会員の寄贈

6月15日のプログラム		6月22日のプログラム	
理事報告 一年を振り返って		会長・幹事報告 一年を振り返って	
本日のスマイル	52,000円	累計	1,414,000円

された鯉も遅く遊水して居るようです。美しい風景や史跡など訪れ、益々の八代の観光名所、宝物として支援して参りましょう。当日お世話を頂きました皆様ありがとうございます。

○熊本地震

諫早多良見RCより義捐金100,000円をお見舞として届いて居ます。

石巻RC、石巻西RC、石巻南RC、石巻東RCの4RCからも義捐金500,000円をお見舞として届いて居ます。西釜山RC会長文様からお見舞状が届いて居ます。

三重県伊勢志摩サミットが26日開幕。安倍首相は議長として世界経済の危機回避へ先進7カ国の結束を呼び掛けられ世界経済が向上に期待。

5月27日、オバマ米大統領が歴史的な視察。被爆地、広島を訪問され原爆慰霊碑に献花、被爆者を追悼されました。広島を記憶を風化させてはならないと強調、核兵器なき世界を目指されました。戦後71年を迎え核廃絶にとどかない広島で14万人の方が犠牲に又、長崎でも多くの方が犠牲に、それでも世界は理解を示してくれなくて残念です。

本日は第4回家庭集会の報告宜しく願い致します。ロータリーで普段、気づかない点など

◆ 出席報告 ◆ 岡本会員

会員総数	出席免除 会員数	計算上会員数	ホームクラブ 出席数	当日分メーク アップ済会員	合計
71名	3名	68名	60名	1名	61名
5/18の 出席会員数	補填会員数	合計	5/18の出席率	他出席会員 (メークアップ)	本日出席率
56名	1名	57名	86.36%	名	89.70%

活発な様々な意見の交換が出来たことでしょう。楽しみに拝聴させていただきます。ホスト、リーダーの皆様には大変お世話になりありがとうございました。

○国際大会ソウルで開催

眞弓・豊岡・神園・高見・藤井・鶴田・高野・碓山以上8名様に代表してロータリー世界大会に出席して頂きました。ありがとうございました。5月28日出発、5月30日元気で帰国、ソウルでの豪華な世界大会如何でしたでしょうか。

○新会員歓迎会、敬寿の会

6月8日の例会は移動例会です。日奈久の金波楼にて開催します。本年度最後の大きなイベントです。会員、虹の会ご夫人の皆様ご多忙と存じますが、ご出席宜しくお願い致します。

幹事報告 豊岡幹事

○熊本県より平成28年度「夏の青少年健全育成県民総ぐるみ運動」実施要項がまいりました。回覧致します。

○事前研修セミナー報告書を配布致します。

○ガバナー事務所より名称変更について連絡が御座いました。これまでガバナー事務所と呼んでいた熊本市に固定されている事務所は、7月1日より「地区事務所」とし、ガバナーが開設する事務所をガバナー事務所とする旨です。回覧致します。

○中津中央RC・玉名RCの週報を回覧致します。

◎例会変更・取り止めのお知らせ

- ・熊本城東RC 6月27日(月)は定款第6条第1節に基づき取り止め。
- ・熊本東南RC 6月29日(水)は同じく取り止め。
- ・八代RC 6月29日(水)は定款により取り止めです。

○本日例会終了後、定例理事会を開催致しますので理事の方々は少しの間お残り下さい。

○国際大会参加報告

新世代委員会 内田委員長

6月9日(木)「命を考える日」講演会の案内

ゴルフ同好会 栗津会員

6月12日(日) コンペ案内

スマイルBOX 森山会員

北原会長・豊岡幹事：6月1日第一例会、会員誕生日、ご夫人誕生日、結婚記念日、連続出席表彰お祝い、おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。また、末松会員のご回復をお喜び申し上げます。

碓山会員：5月の結婚記念日のお祝いありがと

うございました。

中山(実)・宮崎(浩)・松本(寛)・内田・竹永(津)・神園の各会員：神園会員のDMO八代・理事長就任心よりお祝い申し上げます。今後の御活躍を期待します。夜は早日の御帰りを祈念します。お身体をお大事に。

眞弓・高野・竹馬・川嶋・黒木・名和の各会員：末松会員の復帰を心よりお慶び申し上げます。これからも無理せず、末永くロータリーライフを一緒に楽しみましょう。

末松会員：長い間ご無沙汰いたしておりました。本日より出席させて戴きます。これからもよろしくお願い申し上げます。

小嶺会員：予定より2週間遅れましたが、地震被害の復旧も順調に進み、セレクトロイアル屋上ビアガーデンが本日オープン致します。八代の夏の風物詩の一つと自負しております。皆様のたくさんのお越しをお待ちしております。

松井会員：先週の松濱軒例会には大勢様お越し下さり、お抹茶や見頃の花菖蒲をお楽しみいただき、ありがとうございました。

黒木会員：韓国ソウル国際大会参加の皆様には更なるロータリーの良さを体感されたことでしょう。又、姉妹クラブ西釜山RCとの絆も深めてこられた事でしょう。お疲れさまでした。

藤井・高見・豊岡・鶴田・碓山・高野(実)・神園・眞弓の各会員：2016年107回ソウルでの国際大会に出席。八代RC8名28日～30日、大会は英語スピーチなので、同時通訳(レシーバー)なく、2時間30分聞き、いろんな雰囲気で大会を楽しんで参りました。人と人との“つながり”、友情と思い出作り。1日目の夕食会、皆さん草食系だから又日頃精進していないので、精進料理を食べアルコールもほどほどで終わりました。

2日目姉妹クラブ西釜山RCより優待され、和やかな交流で友好関係を築いて参りました。八代ロータリー60周年記念は是非参加をと約束されました。いろんな国々とも交流を楽しんで参りました。

松下会員：伊藤様、嘉島体育館でのボランティア活動にてガスボンベのお世話になり、ありがとうございました。遠山様、優良社員表彰時の写真いただきありがとうございました。

緒方会員：出席して宜しいのかな？と云う様な気分です。頭はすべて「空っぽ」です。宜しく御願い致します。

IDM報告

テーマ① ロータリーの役は、なぜ単年度なの
でしょうか。

テーマ② 震災を受けてRCとして何を考え、
どういう事が出来るか。

テーマ③ 新会員の発掘・その他

第1班 日時：5月24日(火)

会場：セレクトロイアル八代

ホスト：藤井会員 リーダー：五十嵐会員

メンバー：上野・遠山・前田・松下・森永の各
会員

- ・5月24日(火)7人が参加し、セレクトロイアルにて開催。
- ・今回のテーマは新鮮味があり、ディスカッションには好適であるという感想で皆さん饒舌になりミーティングが進んだ。

テーマ①

- ・1年は短いという印象があるものの長く続けていく活動なので、マンネリの防止、新しさを求める意味で1年が適当。
- ・古今東西、長期政権は腐敗を生む。
- ・会員数が多く、洗練された方達ばかりなので誰でも役を引き受ける能力がある。
多くの人が経験することにより、より立派なロータリアンになるよう知識と意識が向上更には、過去の人が後任者を助けるという構造ができあがり、より親睦が深まる。
- ・ロータリーは会員の皆が平等であるということの証しである。
- ・このシステムはロータリーの知恵である。

テーマ②

- ・奉仕の理念を実践するということでは、①RCとして②八代RCとして③RCの会員としての3つがあり、更には皆さん社会的立場のある方たちばかりであるので、公人として、また個人としてどうするかを考える。
- ・奉仕の理念を実践するということでは、寄付や義捐金とボランティアが2つの柱になるが、寄付については先程の様々な立場で重ねて行って、それで良いのでは。
- ・今回は八代も被災しているが震源地付近に比べ程度も軽くボランティア活動を考えるべきだが、災害が大きすぎて個人でできることの見極めや自分が得意なことや適性のあることで、できることを探すのは簡単ではない。
- ・結論は出ないが考える良い機会となったと言える。

・クラブとしては普段のシュミレーションという準備が必要ではないか。

テーマ③

- ・なぜ、新会員の発掘が必要かという問いに対して、世界でRC会員は減少しており、増えているのはドイツ、イタリア、スイスだけであるということでした。
 - ・そんな中で当クラブは若い人の参加も進んでおり、平均年齢も下がっているのが悪い状況ではないという認識。
- ・新たに入会する人はRCの趣旨をしっかりと理解している人に入ってきて欲しい。
- ・クラブの活動を適切に外部に発信して、外部の人が見て魅力あるクラブとなれば自然に会員が増える。

以上のように、1班は宴会ではなく、ディスカッションミーティングという名にふさわしい時間を過ごして閉会となりました。

第2班 日時：5月24日(火) 会場：宗弘

ホスト：池田会員 リーダー：竹馬会員

メンバー：赤城・岩橋・上田・中山(奥)の各会員
二つの議題とも、課題が大きく、リーダーがまとめきれなかった。

テーマ①

- ・単年度の考え方には2通りあるのでは、一つは会長まで、副会長⇒会長エレクト⇒会長と3年関わること。委員長においても、再任を妨げない事例もある。
- ・クラブ戦略計画についても、前任者と今期担当者と意見交換しても、常に単年度で完結すべきか、長期計画でやるべきこともあるはず。単年度にこだわる必要性もない。
- ・単年度化することにより新会員の育成には、単年度毎に委員会をこなすことによって、早期に育成効果が期待できる。
- ・クラブとしても、単年度化することにより継続的に各委員会を運営できる指導者の育成が出来る。
- ・単年度で交代することにより、委員会や事業の透明性を高めることが出来る。
- ・単年度化することにより、理事会や担当委員会等一部会員による固定化を回避できる。
- ・委員会の兼務を今後継続していくか、なるだけ絞り込むほうがいいのかの意見も出ました。

テーマ②

課題：八代ロータリーとしての、明確な方針が浸透しなかったのでは？

(クラブ主催か・会員単独、募集要項等)
・2720地区ガバナー⇒各地区ロータリーへの方針明示(地区別・単独)⇒八代ロータリー会長⇒理事会収集⇒担当委員会へ設置⇒義援金等運営綱領(募集・期日・配分先)⇒会員へ義援金願い⇒配布先へ持参及び送金⇒収支実績報告⇒完了

・今後のボランティアへの~~取り組みも~~課題
テーマ③
・今後も各自が積極的に取り組むことを確認いたしました。

第3班 日時：5月25日(水) 18:30～
会場：漁師料理 宗弘 ~~削除~~

ホスト：岩崎会員 ~~リーダー~~ リーダー：鋤馬把会員
メンバー：~~岩崎・鋤馬把~~・眞弓・松本(寛)・和久田・川嶋・小嶺・中山(論)計8名

テーマ①
・単年度制であるがゆえに、会員はリーダーシップを学び、会長や理事役員の職務を理解してロータリアンとしての奉仕の精神を継続する様に務める為に、それぞれの委員会に属し活動する。

テーマ②
・震災当事者として被災を受けながらも、被災地域住民に対してRC会員として助け合える体制を常に模索している事が大切。
・災害時の危機管理体制を整え、会員の安否確認なども委員会毎の単位で、調査確認報告が出来る体制を整備する。
・RCとして全ての災害時にも対応出来る、基金を創設出来ないか。

テーマ③
・常に情報アンテナを張り、身近な友人・知人に入会を促す。

最後に、今回の地震の震源地が複数回、和久田会員の自宅庭の池であった事を聞き、池にナマズが存在する話に盛り、遅くまで歓談出来ました。ホストの岩崎さんには美味しい酒が飲めた事に感謝いたします。

第4班 日時：5月25日(水)

会場：宗弘
ホスト：松本(寛)会員 リーダー：黄木会員
メンバー：栗津・福井・福島・古屋・舩田・宮崎(哲)・鶴田・神園・宮崎(浩)の各会員

テーマ①
・否定するものは何もないので、2年以上やってもいいのではないか。

・会員に経験をつませる為ではないでしょうか。
テーマ②
・義援金の使い道が不明確である為、ロータリー独自でシステムを考え、お金の流れをつくらうか。

第5・6班合同 日時：5月26日(木)

会場：来民屋
ホスト：濱会員 リーダー：近宗会員
メンバー：松岡・出口・沖田・竹永・村田・吉武の各会員 (勲)

テーマ①
・先輩方の話を聞いて、ゼネラルルールと独自のルールの相違。
・ロータリーの勉強の為には単年の方がよい。
・各自の負担軽減。

テーマ②
・募金：わけわからない募金より、公平に熊本城募金。
・卓話：金融及び保険、公的機関。

テーマ③
・探しましょう。

第7班 日時：5月27日(金)

会場：豊岡自宅 会員自宅
ホスト：豊岡会員 リーダー：瀬高会員
メンバー：磯田・内田・高野(敏)・名和・森山・百崎・松中の各会員

テーマ①
・会長が代わって会長のやりやすいよう、やりたいように出来るため。
・会長、幹事は単年度でお願いしたい。
・多くの委員会を経験し、ロータリーの組織運営を学ぶ。
・複数年度という考え方もあるが、単年度で精一杯、全力投球する、複数年度だと疲れる。

テーマ②
・ボランティア
・義援金
・経験上ボランティアはなかなか難しい。
・地震からの時間の経過や被災場所等によってニーズが異なってくる、それを把握する(過去の震災支援で防空ずきんをくばった例があった)。
・義援金の使い方現場でボランティアをやっている団体にお金がない場合があるので、義援金を効果的に必要な組織に渡せる仕組みを作るのが必要。
・義援金を無駄に終わらせないようにする必要

がある。

- ・八代城修復支援、そのプロセスを記録する。

テーマ③

- ・お医者さん
- ・女性会員

第8班 日時：5月27日(金) 18:30～

会場：来民屋

ホスト：高野(真)会員 リーダー：立屋敷会員

発表：碓山会員 (メーカーシップ)

メンバー：北原会長・高見エレクト・坂口・池松会員 (メーカーシップ) 合計7名 **削除**

テーマ①

- ・役が回ってくることで当事者意識を持てること、公平であること、RCは役を担うことができる人材の集まりであること。
- ・馴れ合いにならない、単年度で変わることで違う目線で様々な見方ができる、地区も単年度である関係もあるのではないかと、同じ経験を共有できる。
- ・会長、幹事は大変である。2年3年と続けるのは難しいし無理がある。
- ・役をこなすことは誰がやってもできる人材が豊富であること、一年の時間軸の中でメリハリをつけてやることで活性化する。しかし、ローターアクト・インターアクト、財団などの委員は継続が必要ではないか(外部との関係の継続性や専門性が高い)、しかし現実問題として皆本業も忙しく複数年度を受け持つのは大変。
- ・全員で参加するクラブであるから。
- ・職業奉仕が根幹であり、本業の余力を、奉仕に使うことが本来の姿である。したがって複数年度を継続するのは物理的にも大変。RCはそれなりの人材の集団であり、単年度で交代していける組織の力がある。RCの目的、

方向性をあまり知らない中での入会した会員も役を担うことでその目的や方向性を共有、理解できる部分があるのではないかと。

- ・一年一年目的に向かって進むことが大切、長期・中期・短期で事業計画を作り進む上で長期の役ではマンネリになる。一年一年新鮮でカラーを変えて地域奉仕を行うことで継続する。会社の人事異動と同じで新しい考えに触れられる。

テーマ②

- ・諫早RCから10万円、石巻RCから50万円の義援金が送られた。今回、八代RCもRCの東京支部設立当初、関東大震災があった際、米国から数百億の義援金が送られた。RCの一つひとつの組織の力が集まればこのような大きな力になる、そういう組織である。
- ・被災地で義援金を募ることは難しい問題もある。八代は被害が少なかったとはいえ数名の社員が被災している為、義援金より社員に見舞金を出したいという気持ちがある。皆に等しく、義援金への協力求めることには意見が分かれるのではないかと。
- ・松濱軒の修理などクラブ内で被災しているところの支援をしたほうがいいのではないかと。
- ・義援金への呼びかけが会員の皆に行き届いていないのでは？
- ・芳名帳みたいなものを回覧して金額を書いてもらう。

テーマ③

- ・退会時には後任を推薦する。
- ・付き合いの多い大手企業の関係先にはまだ声掛けされていない事業者の方がおられるのではないかと。是非そのような声掛けにより掘り起しをしてほしい。

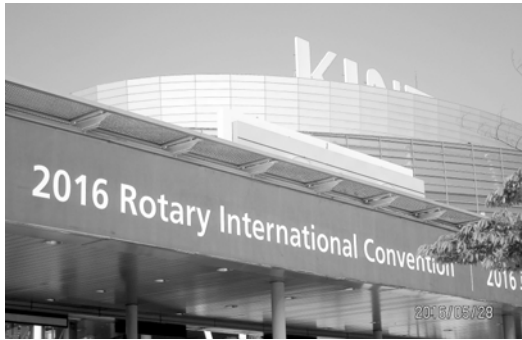


誕生祝いの会員



例会復帰された末松会員

2016ソウル国際大会（5/29）



大会会場のKINTEXホール



大会前日の受付完了



RI会長スピーチ



国連事務総長あいさつ



西釜山RCのメンバーと合流



西釜山RC文会長、高見エレクト



クリスティーン(USA)と親睦を深めたがるおじ様方



スリランカ、フランスの会員と居酒屋にて